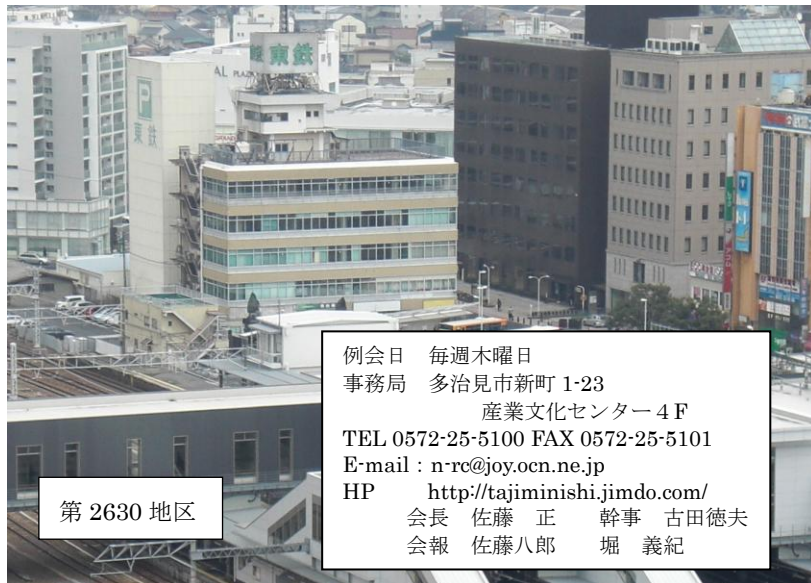




平和 茶碗の図  
人間国宝 荒川豊蔵氏筆

多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より

右写真 平成 23 年多治見駅前



第 2630 地区

例会日 毎週木曜日  
事務局 多治見市新町 1-23  
産業文化センター 4F  
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101  
E-mail : n-rc@joy.ocn.ne.jp  
HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>  
会長 佐藤 正 幹事 古田徳夫  
会報 佐藤八郎 堀 義紀

第 46 期会長テーマ  
「つなげよう奉仕の心」



第 2236 例会 2012 年 5 月 24 日 (木)

本日のプログラム

点 鐘  
ローターソング それでこそローター  
四つのテスト

会長挨拶  
出席・スマイル報告  
委員会報告  
幹事報告  
服部芳樹パストガバナーのお話  
卓 話 伊藤義弘君  
「中国に進出してみて」  
点 鐘

ガバナー事務所より

- ・ローターバンド演奏会の案内  
日時：5 月 27 日 (日) 13:00~15:30  
場所：川越町あいあいホール (三重県)

地区事務所より

- ・会員基盤増強維持研修セミナー開催のお知らせ  
日時：6 月 17 日 (日) 受付 10:30  
場所：岐阜都ホテル
- ・2012~13 年度第 1 回地区ローター財団研修セミナー参加要請の案内  
日 時：7 月 7 日(土)10:30 点鐘  
場 所：岐阜都ホテル  
出席者：次期会長・次期 R 財団委員

着信書類

- ・多治見ローターアクトより  
最終例会の案内  
日時：6 月 22 日(金)19:15  
場所：養正公民館 2 階会議室

今後の予定

- 5 月 31 日 (木) お祝い例会
- 6 月 3 日 (日) 陶技学園創立 50 周年記念式典
- 6 月 7 日 (木) 定例理事会  
11:30 特別会議室
- 7 日 (木) 次年度会長・幹事・RA 委員長  
連絡会議

## 先週の記録

- ◆ 出席報告 免除者 4 名内出席者 1 名

出席者	欠席者	出席率
26 名	8 名	74.28%

- ◆ スマイル報告

投函者 13 名 金額 15,000 円

- ・ 本日卓話させていただきます、よろしく。  
石垣智康
- ・ 石垣さん、卓話お願い致します。佐藤正
- ・ 石垣先生の卓話、楽しみにしています。  
山崎正司
- ・ ミャンマーへ行ってきました。経済発展の  
今後が楽しみな国として期待しています。  
古田光國

## 今期出席率

7 月	84.39%	12 月	82.51%
8 月	84.69	1 月	83.80
9 月	79.46	2 月	77.13
10 月	68.92	3 月	83.56
11 月	75.40	4 月	84.75
		平均	80.45

例会出席ありがとうございます。

### 最終例会のご案内（親睦家族例会）

日時：平成 24 年 6 月 21 日(木)

点 鐘：午後 6 時

場 所：ザ・グランドティアラ  
赤坂町 2-62-25

会 費：会員 3,000 円

※ バスの時間は後日ご案内します



5 月 10 日 ガバナー補佐訪問  
市岡孝之ガバナー補佐

## チョット良い話

### 輝くネックレス

最後の患者さんの診察を終わったのは、もう午後の 7 時半だったろうか。待合室をのぞくとおじいさんがポツンと腰をかけていた。

「おやっ、もう一人待っておられるのかなあ」と声をかけようとしたら、窓口で支払いをしていた奥さんが「里の父です、今、私の所に遊びに来ているので、治療についてきたんです」と言われました。「おじいちゃん、おいくつ?」「八十一」「とてもお元気ですね! お顔色もいいですね!」どうしても明治 44 年生まれとは思えない。私より 8 歳も上である。

「じゃあまたいらっしゃい」たどたどしく靴をはこうとするおじいさんの腕に手をかけようとしたとたん、ちらっと首に輝く銀のネックレス。オヤッと思って「おじいさん、なかなか粋なものをつけていますねえ!」と声をかけると、おじいさんは無表情で胸の中からつるしてあるのを取り出して見せてくれた。珍しいピストルの弾みたいなのをしている。少し震える手先でふたを回そうとしてくれた。私はすぐニトログリセリンかなあと思った。するとすかさず奥さんが「先生、これはおばあちゃんの遺骨が入っているんですよ」「へえ!」私は思わず声をはずませて叫んだ。「おじいちゃんは生前ちっとも母をどこへもつれて行ってやらないものだから、今こうして肌身はなさず、旅行に出かける時にも方々見せてあげているんですよ」私は再び「へえ! そうですか、で、奥さんは何人兄弟ですか?」「私は 6 人目の末っ子です」なるほど 6 人の子育て、それぞれ独立するまで大変だったろうな、おばあさんのご苦勞のほどが察せられた。それにしても、この夫婦の絆、夫婦愛の美しさ。夫の亡き妻への思いやり。私たちは何とも言えぬほのぼのとした温かい心持ちにさせられて、門灯から去ってゆく患者の車を見送りました。

